

授業科目	時事英語研究Ⅱ				単位	2		
履 修	選択	関連資格	高一種免(英語) 中一種免(英語)		ナンバリング	EN31213J		
開講年次	3・4年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-3 DP5-1			
担当教員	野中 誠司							
授業概要	時事英語研究Ⅰで学んだ内容をふまえて、さらに発展性の高い授業を展開していきます。リーディングに関しては、社説などの論説記事を中心に、世論の賛否が分かれることの多い内容なども扱う予定です。リスニングについては、前期同様、NHKの英語ニュース番組NEWSLINEを取り上げる予定です。また前期同様、授業内容に対応できる英語力が必要です。場合によっては、受講人数制限を行うこともあります。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社説などの論説記事を読んで、その内容を的確かつ正確に理解できる。 2. 英語ニュースの映像を見て、その内容を的確かつ正確に理解できる。 3. 記事やニュースで得た情報にもとづいて、自分の意見を形成し、対外的に発信できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	30	0	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)	15	5				5	25	
知識・理解 (DP1-2)	15	5				5	25	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	5	5					10	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)	5	5					10	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)	5	5				5	15	
技能・表現 (DP5-1)	5	5				5	15	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
1. 国内外で発信されるニュースや記事の内容を理解したうえで、それに対する自分の意見や考えを的確に表明できる。 2. メディアから発信される情報から客観的事実のみを精選し、それにもとづいて、自分の意見や考えを英語で発信できる。				1. 国内外で発信されるニュースや記事の内容について過不足なく理解できる。 2. メディアから発信されるニュースや記事について、その内容を主体的に比較検討したうえで、取捨選択ができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	
1	2019年8月の時事に関する英文記事または英語ニュース			講義	当該記事またはニュースの予習および復習		60	

2	2019年8月の時事に関する英文記事または英語ニュース	講義	当該記事またはニュースの予習および復習	60
3	2019年8月の時事に関する英文記事または英語ニュース	講義	当該記事またはニュースの予習および復習	60
4	2019年9月の時事に関する英文記事または英語ニュース	講義	当該記事またはニュースの予習および復習	60
5	2019年9月の時事に関する英文記事または英語ニュース	講義	当該記事またはニュースの予習および復習	60
6	2019年9月の時事に関する英文記事または英語ニュース	講義	当該記事またはニュースの予習および復習	60
7	2019年10月の時事に関する英文記事または英語ニュース	講義 小テスト	当該記事またはニュースの予習および復習	60
8	2019年10月の時事に関する英文記事または英語ニュース	講義	当該記事またはニュースの予習および復習	60
9	2019年10月の時事に関する英文記事または英語ニュース	講義	当該記事またはニュースの予習および復習	60
10	2019年11月の時事に関する英文記事または英語ニュース	講義	当該記事またはニュースの予習および復習	60
11	2019年11月の時事に関する英文記事または英語ニュース	講義	当該記事またはニュースの予習および復習	60
12	2019年11月の時事に関する英文記事または英語ニュース	講義	当該記事またはニュースの予習および復習	60
13	2019年12月の時事に関する英文記事または英語ニュース	講義	当該記事またはニュースの予習および復習	60
14	2019年12月の時事に関する英文記事または英語ニュース	講義	当該記事またはニュースの予習および復習	60
15	後期のまとめおよび総復習	講義	当該記事またはニュースの復習	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				

27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	インターネットや SNS などをはじめとするメディアから発信される情報には、全体の趣旨や前後の文脈を無視して一部を拡大解釈したり、事実を曲解して発信されているものもあります。客観的事実を精選して、自分の意見や考えに反映できるように心がけてください。			
テキスト	なし。適宜プリントを配付します。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて講義の中で適宜紹介します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> 履修登録者名簿をもとに、座席を指定します。席について要望があれば、第1回目の授業時に申し出てください。 配付した記事には、事前に必ず目を通しておいてください。その際、予習した内容は、プリントに直接書き込んだりせずに、専用のノートに記入するようにしてください。 			
達成度評価に関するコメント	試験および小テストの内容については、講義の中で説明します。欠席等のあつかいについては、教務事項内の欠席の規定にしたがって適用します。詳細は開講日に説明しますので、必ず出席してください。			